

熊本子ども囲碁使い87

2022.7.10

NPO法人熊本子ども囲碁普及会 HP: <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>
メール: kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

Tel/fax: 096-367-1707 (佐土原子子ども囲碁教室14:00~17:00)

【第43回 少年少女囲碁県大会 段級認定戦】

7月3日(日)第43回少年少女囲碁県大会段級認定戦が熊日本社で行われました。(主催:熊日)
昨年はコロナにより2部制で行われた大会も一同に会しての開催でした。参加19路盤73名、13路盤7名
全勝者は下記の通りです。

- | | | |
|---------------|-----------------|-------------------|
| 佐々木圭(白川小 4年) | ・ 米田千爽(人吉西小 6年) | ・ 成松孝樹(西瀬小 6年) |
| 島崎宇未(錦ヶ丘中 1年) | ・ 川崎悠生(田迎西小 5年) | ・ 岡崎鉄平(六華こども園 年長) |
| 松田美陽(東町小 5年) | ・ 緒方佑真(人吉東小 1年) | ・ 吉成泰聖(城東小 2年) |
| 松田美千瑠(東町小 2年) | ・ 三國楽弦(一新小 2年) | ・ 丸山純平(画図小 1年) |



大会の様子

【第43回 少年少女囲碁県大会熊本県予選 代表決まる!!】

「第43回文部科学大臣杯全国少年少女囲碁大会熊本県予選」が7月3日(日)熊日本社で開催され、
小・中学校の代表それぞれ2名が決まりました。代表の4名は、8月19日(金)20日(土)に日本棋
院東京本院で行われる全国大会に出場します。結果は下記の通り。

【小学生の部】

優勝 上村光輝(人吉東小6年)

準優勝 岡崎奈津美(西合志東小5年)

3位 國松慶(託麻原小5年)

【中学生の部】

優勝 栗山莉一(真和中3年)

準優勝 宮本将伍(錦ヶ丘中3年)

〈代表者のコメント〉上村くん「今日は慶君に勝てて良かった。来年は中学生の部で頑張る」

岡崎さん「正直緊張した。全国大会では伸び伸び打ちたい」

栗山くん「今日は普段通り打てて良かった。全国大会は優勝を目指す」

宮本くん「2局とも反省点はあったけど良い感じで打てた。全国大会は優勝を目指す」



← 右から
岡崎さん、上村くん、國松くん



右から→
栗山くん、宮本くん



第69期 肥後本因坊誕生！宮本将伍くん！！

6月5日（日）第69期肥後本因坊戦（主催：熊日）三番勝負第2局があり、5月28日の第一局に続き勝利をおさめた宮本将伍くん（錦ヶ丘中3年）が肥後本因坊タイトルを初獲得しました。宮本君は3月に行われたジュニア本因坊戦全国大会でも九州地区代表として出場し全国5位の好成績を残しています。昨年の獲得者西山浩介五段（当法人正会員）は連覇なりませんでした。



宮本君のコメント

「肥後本因坊を獲得できて嬉しいです。来年はもっと強くなって防衛できるようにがんばります。」



通っている教室で大盤解説会が行われました。

【 全国高校総合文化祭囲碁部門 県大会 】

第46回全国高等学校総合文化祭囲碁部門熊本県大会が5月28日（土）水前寺共済会館にて行われました。（主催：県高等学校文化連盟囲碁・将棋専門部）

県下の高校10校から18名が参加。

結果は下記の通りです。

代表は8月1日2日に東京（日本棋院）での全国大会に出場します。

男子 優勝 小山流星（八代高2年） 準優勝 清田颯暉（東陵高1年）

女子 優勝 本田統子（熊本高3年） 準優勝 荒木七海（菊池濃高2年） 3位 米田碧（人吉高3年）

熊本県団体メンバー 清田颯暉・荒木七海・米田碧 優勝者は個人の部に出場します。



大会の様子

【 第46回 全国高校囲碁選手権県大会 】

第46回全国高校囲碁選手権熊本県大会が6月4日（土）水前寺共済会館にて行われました。

（主催：日本棋院熊本県本部・熊本県高等学校文化連盟）（参加19名）

結果は下記の通りです。代表は8月3～5日に東京（日本棋院）での全国大会に出場します。

男子 優勝 廣末直大（学園大学付属高3年） 準優勝 小山流星（八代高2年）

女子 優勝 本田統子（熊本高3年） 準優勝 米田碧（人吉高3年）

団体 男子 熊本学園大学付属高校

女子 熊本高校



小・中学校団体戦

コロナにより小・中学校団体戦全国大会が3年連続で中止となり、普及会では初の試みとしてハンディ戦での大会を企画しました。

6月18日(土)水前寺共済会館にて開催。

小学校8校、中学校4校が出場。

日頃、違う教室で学んでいる子たちもいて、いつもの交流会とはまた違った団体戦を楽しんでいました。

大会はすべてハンディ戦で行われました。

結果は下記の通りです(左から主将、副将、3将)

優勝	Aパート	真和中A	(栗山莉一・隈元由良・森成就)
	Bパート	大江小	(有働隼人・屋田涼太・山内天風)
	Cパート	東町小	(小柳維槻・松田美陽・松田美千瑠)

パート	学校名
A	真和中A
	人吉東小
	錦ヶ丘中
	出水中
B	大江小
	画図小
	出水南小
	城山小A
C	東町小
	真和中B
	玉名町小
	城山小B

Aパート



Bパート



Cパート



大会の様子



参加者の声 (小学生)

初めての団体戦で、大将として相手の置石も多くてプレッシャーがあった。ただ、一手一手落ち着いて打ててチームも勝てて良かったです。(大江小 有働隼人)

団体戦は初めてで、きんちょうしたけど3人で協力しながら打てたので良かったです。(東町小 松田美陽)

玉名町小の三人で大会に参加して、1勝できて楽しかったです!(玉名町小 渡邊仁太)

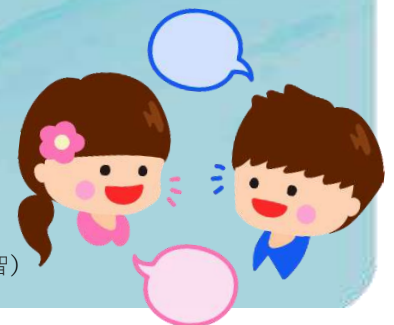
3人で出れた楽しかった。(出水南小 小山みすず)

楽しかった。3人のうち2人勝たないといけないから一人一人が重要だと思った。またしたい!!(画図小 江上陽太郎)

また出たいと思いました。次も全勝して優勝したいです。(人吉東小 緒方彩夏)

みんな強かったです。置き石があっても勝てなかったです。(城山小 百田結)

負けちゃったけどみんなで協力できたので、とても嬉しいです。(城山小 木嶋咲智)



子ども囲碁教室周辺散歩

佐土原の由来（佐土原子ども囲碁教室）

佐土原は託麻原台地の一角にあり、殆どが畑地の開拓地。佐土原の歴史は古く市文化財調査報告書では「佐土原遺跡は自衛隊敷地東方約500mにあり、佐土原集落内の浅い谷の両側から縄文後期の土器・須恵器が出土し、」「観音像が線刻された佐土原芥川板碑は旧木山町道筋にあった」と報告。地主神の佐土原稲荷神社は文化12（1815）年の創建で、もと木山町道にあったが今は佐土原1丁目の住宅地に鎮座。鳥居横に200年祭記念の80kgの力石が置かれています。

佐土原地名の由来を古老はサドの木があったからと聞いているというが、同姓市町村別で佐土原姓をみると宮崎市が130人、熊本市が2位の120人と熊本市も多い。佐土原姓は日向の佐土原町が発祥と言われているが、島津氏所縁の佐土原城主の佐土原氏が南北朝時代の託麻原合戦に島津氏と共に熊本に参戦して土着していたかは今後の研究課題です。

もともと佐土原が属していた健軍町の中心は、欽明天皇19（558）年に国司阿蘇大神によって勧請された健軍（たけみや）神社で、寛永10（1633）年神蔵荘竹宮東外村下ヶ名寄帳に佐土原地名があります。明治9（1876）年に竹宮名の6ヶ村が合併して健軍村になり、明治22（1889）年健軍村と神水村が合併し健軍村に。健軍村は昭和11年に熊本市に合併され、第二次大戦中に三菱航空機工場が出来て国鉄線が敷かれ、市電も開通。戦後は陸上自衛隊・第二空港線・市民病院・住宅等も出来て、町は発展を続けています。

熊本子ども囲碁普及会理事 毛利秀士
（熊本地名研究会員）



地主神の佐土原稲荷神社



80kgの力石

漫画『ヒカルの碁』の魅力

『ヒカルの碁』は、漫画もアニメも連載放送当時は爆発的な人気を博し、全国で10万人以上の子供と親が囲碁にハマった。子供達は、囲碁を全く知らなかったにも関わらず、ストーリーの秀逸さ故に囲碁に興味を持ち、囲碁にのめり込んだ。当時は、インターネットの普及により、ネット囲碁対局のサイトも次々増えていった時代だ。彼らは初めて囲碁に出会いそして『ヒカルの碁』以上の面白さに我を忘れた。中には数年でプロ棋士になった少年少女もいた。アニメ開始20年が経ち、今新たにヒカルの碁がSNS等で脚光を浴びていて、それを見て囲碁をする人が増えている。『ヒカルの碁』はなぜこれほど読者の心を掴むのか？

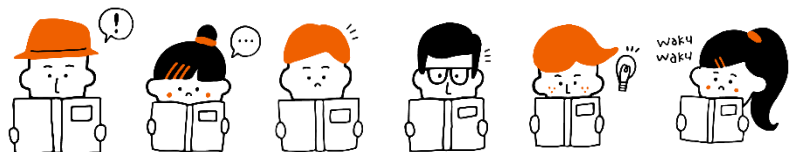
私は、三つの要因があると考えます。

- 1、登場人物が、真剣に囲碁に取り組む姿勢。
- 2、囲碁自体の面白さが滲み出ているのを囲碁を知らなくても感じられる。
- 3、ストーリーの秀逸さ、キャラクターの愛らしさと絵の上手さ。

以上の事を頭の片隅に置いて、未読の方は是非読んでみて下さい。囲碁がめちゃくちゃ打ちたくなりますよ！ただし読むだけでは囲碁が打てる様にならないのが残念！既読の人は、囲碁のモチベーションが下がっている時に読み返すと、3日くらいはすごく上がります。（経験済み）



ヒカルの碁スクール阿蘇 藤崎



【 熊本西囲碁学習教室 】

～ 子ども教室をたずねて ～ ⑦



6年前に一念発起して熊本市西区に囲碁教室を開設し囲碁指導、普及に頑張っている板井太志さんにお話を伺いました。

Q 32才の若さで囲碁を生活の基盤にしようと思われたのはどうしてですか？

思い切った決断をされたのではないですか。

A 会社の退職を機に囲碁と子どもたちに携わる仕事をしたいとずっと思っていたので決断しました。

Q 今は学習教室もかねておられるようですが、どういう形態で運営されていますか。

A 先ずは学習をして囲碁という形態をとっています。月、水、金、土で25人ほどが通っています。

Q 囲碁を始めたきっかけを教えてください。

A 4歳の時、母親に連れられて子ども囲碁教室に通い始めたのがきっかけです。父親の仕事の関係で転勤の先々で囲碁教室に通いました。小学生の時、宮崎県代表で出場した全国大会で4位になったことがあります。東京では緑星学園でも学びました。

Q 4歳からずっと囲碁をされていたということですが、学生の頃は囲碁以外のクラブ活動をされていたか？

A 高校、大学と柔道をやっていました。

Q 公民館での囲碁講座や中学校での囲碁教室など普及活動もされていますが、現況はどうですか？

A コロナでストップしていましたが、今年の夏休みに北部公民館北部東分館での「夏休み！ 囲碁にチャレンジ」が復活します。コロナで普及が難しい状況です。

Q 熊本の囲碁関係者が高齢化していく中で若手の役割りはなんだと思いますか？

A 温故知新。熊本での囲碁関係の伝統を引き継ぎながら、この先取り組んでいくべき道を模索している状態です。子どもたちへの囲碁普及がこの先の囲碁の発展にも繋がると思っています。

Q 熊本のチビッコ棋士達にひとことお願いします

A 囲碁は自然と自分で考えて選択する力がつきます。
囲碁を楽しんでもらえれば嬉しいです。

A 板井さんにとって囲碁とは何ですか？

Q 生きる力が身につくものです。



詰碁の採点・・・先生を囲んで



教室のようす



熊本西囲碁学習教室

熊本市西区城山大塘1-13-30 Tel.090-6779-5250

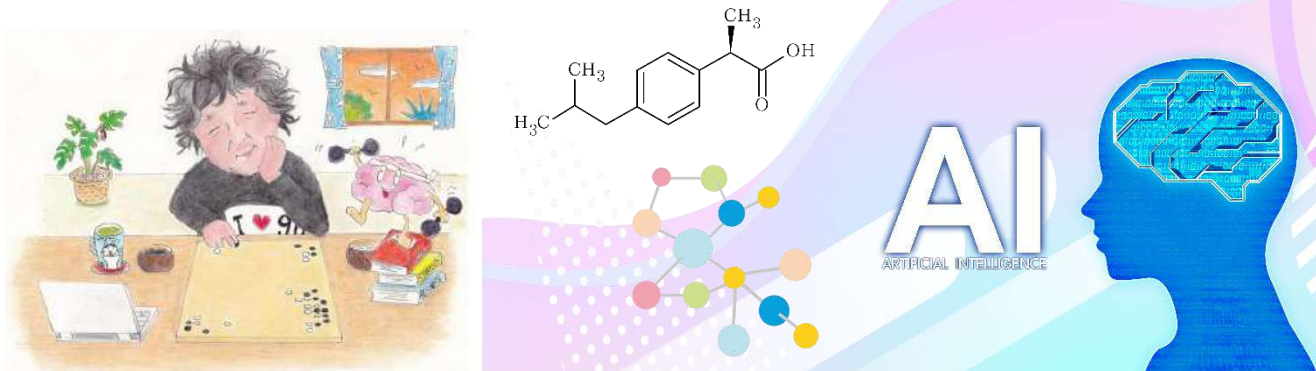
囲碁だけでなく学習も身に付きます！生徒募集中！！

人工知能時代、人間の脳にとっての囲碁の効用

茂木 健一郎（脳科学者）

囲碁に取り組むことは脳にとって多くの効用がある。白と黒の石で攻防する、その様子を空間的にパターン認識し、分析し、思考して次に打つ手を考える。その際に動員される脳の回路は、記憶や論理的推論はもちろん、空間認識や価値判断、さらには相手とのコミュニケーションや自らの身体性など、幅広い。囲碁に取り組むことで、脳のさまざまな回路を刺激し、発達を促す。子どもならば知性はもちろん、集中して粘り強く取り組む非認知的能力が育まれる。囲碁を始めるのは何歳からでもいい。この文章を読んでいる今が始め時である。大人ならば脳の回路のさらなる発達や、アンチエイジング、認知症予防の効果も期待できる。私自身、子どもの頃から囲碁を打つ習慣があり、たくさんのことを学ばせていただいた。碁会所で、「ずいぶん長く考える子どもだなあ」と言われたこともある。ずっと囲碁を楽しんできた。英国ケンブリッジ大学に留学している時には、現地の囲碁愛好者たちの対局に参加したこともあった。英語の翻訳ソフトに頼るのと自分で話せるのでは意味が違うのと同じように、人工知能全盛の時代でも、自分の脳で囲碁に親しむことの意味は大きい。複数の打つべき手のうちどれを優先するかという「資源の配分」など、囲碁の上達は学習や仕事などの人生にも大いに役立つのである。

「心をつなぐ囲碁～コロナに負けない！ 第一回イベント（令和3月5月）」記念冊子から転載



「ニッセイ財団の助成決定」

「ニッセイ財団」は日本生命が設立した財団で、40年以上「人間性・文化性あふれる真に豊かな社会の建設」を掲げて活動されています。児童少年の健全育成が活動の大きな柱で、活動をしている民間団体の備品購入に対して、累計で14000団体、88億円を超える助成をして来たそうです。2022年度は4月に265団体に1億2878万円の助成を決めましたが、熊本子ども囲碁普及会もその中の一つに選ばれました。

普及会では、ゴム製碁盤146枚、手合時計5個、大盤解説用碁盤セット3つの計41万円を購入して、6月の大会から使用しています。

ゴム製碁盤：囲碁交流会では紙の碁盤を使用していましたが、軽くちょっとしたことで石が崩れ、対局が無効になることがあるので、直前に一つ一つセロテープで固定して利用していました。また、8年近く使って表面が剥げかけているものもあり、買い替えの時期でした。ゴム製ですので摩擦で動きにくく、テープで固定する手間が省けます。また、目に優しいグリーン色です。今後、様々な交流大会を企画していますが、大会参加人数が増えて300人規模になっても大丈夫です。

手合い時計：対局の際、考慮時間をカウントするもので、大人の大会では必須アイテムです。現在2個の手合い時計で、終局が遅れている対局に利用しています。子供は早打ちで、短時間で終局するため、あまり必要性はありませんでしたが、子供たちが強くなり、有段者が増えてくると、さすがに足りなくなってきました。当面7個あれば大丈夫でしょう。

大盤解説用碁盤セット：少人数で車座になって、解説する場合は通常の碁盤でやって問題はないですが、ある程度大人数で学校形式になると、大盤解説用碁盤が必要不可欠になります。3つあるので同時並行の企画も可能ですし、今後、様々な企画の際に便利なアイテムになると期待しています。例えば、交流囲碁大会で保護者の入室を制限していますが、コロナ明けになれば、会場の一角で保護者向けの囲碁講座をやりたいと思います。是非ご参加ください。（奥園惣幸）



緑の碁盤で打つ子どもたち



【 賛助会員 新規・更新へのお願い！ 】



ご協力頂いた賛助会費は、次のようなことに使わせて頂きます。

- 保育園、幼稚園、小中学校への囲碁普及を図る際の教材（碁盤、碁石、テキスト等）の購入費用
- 年5回以上開催する子ども囲碁交流大会の会場代、賞品代など
- 普及活動、交流大会、指導者育成講座などへのプロ棋士招聘費用
- 囲碁普及啓発のためのホームページ、年6回発行「熊本子ども囲碁便り」の費用
- 県内における子ども囲碁教室の開設拡大とネットワーク構築にかかる費用

ご協力頂いた賛助会員のお名前は・・・

- ホームページに掲載します。
- 熊本子ども囲碁便りに毎回掲載します。
- 大会等のパンフレットに掲載します。



賛助会費（1年間）	個人	1口	3,000円
	団体	1口	10,000円

2022年4月～2023年3月
の会費になります

また、ふるさと納税からも寄付出来ます

子どもたちへの囲碁普及のためにご協力よろしくお願いいたします。



大会・入門教室 のお知らせ



<夏休み親子囲碁体験教室>

日 時：7月24日（日） 10:00～12:00

場 所：尾ノ上地域コミュニティセンター（熊本市東区錦ヶ丘8-20 096-340-8731）

資 格：6歳より小学6年までの児童と保護者（子どもだけの参加も可）

参加費：無料（参加賞あり）

申込先：尾ノ上コミュニティセンター（締切7月15日）

<第8回 RKK 少年少女囲碁将棋大会>

日 時：8月6日（土） 9:00～12:00

場 所：県民交流会館パレア10Fホール（熊本市中央区手取本町8-9 096-355-4300）

資 格：熊本県在住またはゆかりのある中学3年生まで

参加費：500円

申込先：RKKのホームページより

敬老の日特別企画<歳の差50ペア碁大会>

日 時：9月19日（月・祝） 9:00～16:30

場 所：県民交流会館パレア10Fホール（熊本市中央区手取本町8-9 096-355-4300）

参加費：500円（昼食代）

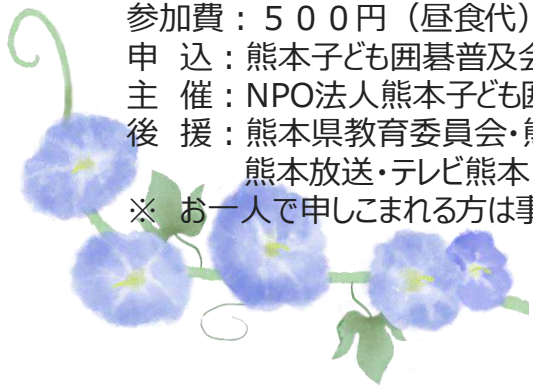
申 込：熊本子ども囲碁普及会 096-367-1707

主 催：NPO法人熊本子ども囲碁普及会・熊悠会

後 援：熊本県教育委員会・熊本市教育委員会・熊本日日新聞社

熊本放送・テレビ熊本・日本ペア碁協会

※ お一人で申しこまれる方は事務局で組み合わせを行ないます。（締切8月31日）



■■ 会員一覧

主旨に賛同いただき、今後も賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

＜法人会員＞

熊本電気鉄道（株）・（株）セーフティガード・大江こども園・（税）和光会計事務所・
（株）コーヨークリエイト・ルンビニー幼稚園・（株）日置・空手道 優志会・日本棋院玉名支部教室
佐土原子ども囲碁教室

＜個人会員＞

倉田千佳子・真崎伸一・徳尾芳道・徳尾幸子・上野剛彦・越渚浩樹・堤泰之・田坂照夫・下地明友・下地君代
高田正利・布田昭・宮本典明・石塚正司・有田隆興・岩下弘・鶴山繁實・副島真一郎・則松ケイ子・上村章浩・田口信夫
山中千代美・金枝雅治・泉美都子・福山慎二・甲谷史子・本田暁美・富田和典・八塚敬子・斉藤浩幸・藤川雅明・長田幸基
今村敬二・古森美津代・奥村拓司・井上維・佐藤篤・吉田陽子・鎌田聡・竹屋純子・桑原五夫・市来信子・安川俊文
川上龍一・片岡不可止・福岡喜一郎・坂口信春・坂口仁寿・瀬口良三郎・安田節爾・ジャイルス仁美・石野清香
西川哲彰・花田武久・奥園晃・薛亨元・上村一男・芦田司・田中信夫・山城佐知・吉永茂・江島康・西山浩介・西山育子
村井浩一・西原明優・佐村雄二・坂田敏昭・五師刀仁・内田直也・大河内俊子・元田美智子・定永達明・松尾孝
磯谷重和・坂田祇彦・内藤美恵・奥園悠幸・中村寛・中拂達・永野昭人・平山博子・藤崎幸次郎・松本晴子・宮川秀樹
毛利秀士・米田健一

（敬称略）

■■ 各地の教室・・・（アイウエオ順）

- 一新こども囲碁教室（熊本市中央区新町 096-352-7639）
- 囲碁みそてんじん（熊本市中央区大江5丁目 090-8629-6103、080-1737-9298）
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室（熊本市東区尾ノ上 096-340-8731）
- おやこ囲碁交流会（熊本市南区出仲間 080-3376-0407）
- 京塚子ども囲碁教室（熊本市東区京塚 096-383-5492）
- 熊本母と子の囲碁教室（熊本市東区下江津 096-370-2263）
- 熊本西囲碁学習教室（熊本市西区城山大塘 090-6779-5250）
- 佐土原子ども囲碁教室（熊本市東区佐土原 096-367-1707）
- 城南こども囲碁教室（熊本市南区城南町 0964-27-7505）
- 日本棋院玉名支部教室（玉名市岩崎 090-6292-4245）
- 日本棋院人吉球磨支部教室（人吉市合ノ原町 0966-28-3111）
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」（阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）

編集後記

6月に小中学校団体戦を開催しました。真和中学校の生徒さんの提案であり、普及会独自の大会です。当初は、参加校の数や棋力の差など不安はありましたが、いざ大会が始まればすべての不安は払拭！子どもたちの順応性と個人戦にはない緊張感、何よりもチームとしての連帯感が生まれました。子どもたちは、団体戦を通してまた違った目線で囲碁を楽しめたのではないかと思います。来年も開催です。（内田）